第６回第４次日野市子ども読書活動推進計画策定委員会 議事要点録

日時 令和２年2月7日（金）14：45～16：45

場所 市役所506会議室

出席者 委員11名（欠席5名）、事務局2名

配布資料

　　　・資料1：第5回第4次日野市子ども読書活動推進計画策定委員会議事要点録

・資料2：第4次日野市子ども読書活動推進計画素案、パブリックコメント実施状況報告（案）

　　　・資料3：第4次日野市子ども読書活動推進計画（案）

　　　・資料4：第4次日野市子ども読書活動推進計画（概要版）（案）

1. 開会

・欠席委員の確認

２．第5回第4次日野市子ども読書活動推進計画策定委員会議事要点録について

・議事要点録は、既に各委員に確認し、図書館ホームページへ掲載済み。

1. 議題

①第4次日野市子ども読書活動推進計画素案、パブリックコメント実施状況報告（案）について

・委員長よりパブリックコメントと市の考え方、プランへの反映についての説明

・パブリックコメントは、事務局が要点を抽出し、14件の意見へまとめた

＜意見の反映について＞

・パブリックコメント5：市立図書館による乳幼児関連施設への配本状況のグラフについて

→該当グラフ下に注（※）として、施設数を明記する。

・パブリックコメント6：＜中学校＞取り組み状況について

→記載誤りを修正。

・パブリックコメント7：移動図書館団体貸出実績（学童クラブ）のグラフについて

→該当グラフ下に注（※）として、学童クラブの数を明記。

・パブリックコメント8：市立図書館による本の森の実施状況のグラフについて

→パブリックコメント7に合わせて、該当グラフ下に学校数を記載。

・パブリックコメント14：計画全体の内容について

→計画では環境づくりに取り組み、計画の内容を元に、熱意ある読書活動をそれぞれが推進していきたい。

②第4次日野市子ども読書活動推進計画（案）、並びに（概要版）（案）について

＜本案の修正点について＞

・「本の森」は独自の事業名であるため、P.17グラフタイトルを、“市立図書館による本の森実施状況”から“市立図書館による「本の森」配本実施状況”へ変更する。

・注記は、初出ではなく計画の一番中心である「第４章　計画の内容」に記載した。

・「事例紹介参照」の文言は、第４章の注記で用語解説している該当部分のみに記載している。「日野ヤングスタッフ」については、注記での用語解説があり事例紹介でも触れられているため、文言を追記する。

＜概要版について＞

・委員からの指摘で、「分厚い計画書では読むのに抵抗がある」という意見が出たことを踏まえ、計画の目指すものを簡潔にまとめた概要版を作成する。

４．その他

 ・策定までの今後の流れについて

〇第６回委員会の議事要点録に修正点がないか確認する。

〇教育委員会定例会に議案として、計画案を提出する。承認を受けた後、市長の決裁をもって計画が確定する。策定委員には、確定した計画を配布する。

　・各委員より感想など一言

〇市民委員：様々な視点での意見を聞くことができ、市民として勉強になった。

子どもたちが、それぞれに本と出あうことのできる環境づくりを、今後も推進していきたい。

　　〇エール　：この計画を通して、様々なアイデアを聞き、取り入れることができた。

　　今まで、あまり関わりのなかった別の担当者とも、どのような読書活動をすることができるか話し合うことができた。

　　〇中学校　：「学校司書が来てよかった」という意見が、教員から現場で挙がっている。学校司書の仕事・役割を明確にし、継続的に学校での読書活動推進を行っていきたい。

　　　　　　　　「中学生と作家の交流事業」についても、今後も連携して開催していきたい。

　　〇図書館　：「中学生と作家の交流事業」に参加した中学生から、“自分たちで企画した”ということについて、楽しかったという感想が挙がっている。今後も継続していく。

　　〇小学校　：現場の教員は、激務である。教師のゆとりが生まれることで、子どもたちへもっと本を繋げる活動ができると考えている。

　　　　　　　　授業等で触れた内容に関連する本を展示するなど、旬な内容を届けることも大事。

　　〇幼稚園　：子どもに本を勧める機会を考えて、行動していきたい。

　　〇健康課　：ママ・パパクラス等で、保護者の方へ絵本の楽しさ等を連携して広めていきたい。

　　〇図書館　：基本理念・基本方針についての議論で、様々な熱意ある意見が聞けてよかった。

５．閉会